

平成22年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名		福島県		市町村類型		Ⅲ-1		指定団体等の指定状況		区分		平成22年度(千円)		平成21年度(千円)		区分		平成22年度(千円・%)		平成21年度(千円・%)																																																																																																																																																																																																																																																																																												
市町村名		会津若松市		地方交付税種地		1-4		財政健全化等	×	歳入総額	47,766,739	47,269,847	実収支比率	4.7	2.9	歳出総額	46,036,712	46,344,377	經常収支比率	85.9	88.7																																																																																																																																																																																																																																																																																											
人口		22年国調(人)	126,220	産業構造		財源超過	×	歳入歳出差引	1,730,027	歳入歳出超過	1,730,027	925,470	(※1)	(92.7)	(94.6)	首都	×	望年度に繰越すべき財源	342,464	93,880	標準財政規模	29,432,850	28,818,430																																																																																																																																																																																																																																																																																									
増減率(%)		17年国調(人)	131,389	17年国調		4,185	4,541	近畿	×	実収支	1,387,563	831,590	財政力指数	0.65	0.68	中部	×	単年度収支	555,973	98,377	公債費負担比率	18.4	18.6																																																																																																																																																																																																																																																																																									
増減率(%)		22年国調(人)	125,820	12年国調		6.7	6.8	過疎	×	積立金	202,217	652,473	健全化判断比率	-	-	山振	○	繰上償還金	-	335	実質赤字比率	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																									
増減率(%)		22.03.31(人)	126,623	第1次		16,656	20,740	低開発	×	積立金取崩し額	-	-	連結実質赤字比率	-	-	指数表選定	○	実質単年度収支	758,190	751,185	実質公債費比率	17.4	18.5																																																																																																																																																																																																																																																																																									
増減率(%)		22.03.31(人)	126,623	第2次		26.6	31.2	指数量選定	○	基準財政収入額	12,851,291	14,420,662	将来負担比率	109.3	120.3	第3次	41,065	40,968	基準財政需要額	21,566,049	21,709,648	資金不足比率(※3)	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																								
増減率(%)		22.03.31(人)	126,623	第3次		41,065	40,968	標準税収入額等	-	基準財政需要額	21,566,049	21,709,648				41,065	40,968	標準税収入額等	16,547,129	18,609,198																																																																																																																																																																																																																																																																																												
増減率(%)		22.03.31(人)	126,623	第3次		65.6	61.5	經常経費充当一般財源等	-	標準税収入額等	16,547,129	18,609,198				65.6	61.5	經常経費充当一般財源等	25,658,646	26,150,030																																																																																																																																																																																																																																																																																												
増減率(%)		22.03.31(人)	126,623	第3次		65.6	61.5	歳入一般財源等	-	歳入一般財源等	32,997,183	33,274,439				65.6	61.5	歳入一般財源等	32,997,183	33,274,439																																																																																																																																																																																																																																																																																												
職員数の状況																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	53,153,591	53,721,781																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	市区町村長	1	10,080	一般職員	838	2,844,172	3,394	うち公的資金	37,738,490	37,555,707																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	副市区町村長	1	8,090	うち消防職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	3,695,100	4,200,182																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	取入役	-	-	うち技能労務職員	88	305,536	3,472	収益事業収入	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	教育長	1	7,190	教育公務員	22	83,166	3,780	土地開発基金現在高	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	議会議長	1	5,530	臨時職員	-	-	-	積立金	1,519,206	1,316,989																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	議会副議長	1	5,130	合計	860	2,927,338	3,404	現在高	54,115	54,088																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	議会議員	28	4,810	ラスパイレシ指数	-	-	-	財政調整基金	5,334,062	5,801,519																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	<table border="0"> <tr> <td>一般会計等の一覧</td> <td>事業会計の一覧</td> <td>公営企業(法適)の一覧</td> <td>公営企業(法非適)の一覧</td> <td>関係する一部事務組合等一覧</td> <td>地方公社・第三セクター等一覧</td> </tr> <tr> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>会計名</td> <td>項番</td> <td>組合等名</td> <td>項番</td> <td>団体名</td> <td></td> <td>(※2)</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>一般会計</td> <td>(3)</td> <td>国民健康保険事業特別会計</td> <td>(7)</td> <td>水道事業会計</td> <td>(8)</td> <td>淡町簡易水道事業特別会計</td> <td>(16)</td> <td>会津若松地方広域市町村圏整備組合一般会計</td> <td>(27)</td> <td>まちづくり会津</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>扇町土地区画整理事業特別会計</td> <td>(4)</td> <td>老人保健特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(9)</td> <td>西田簡易水道事業特別会計</td> <td>(17)</td> <td>会津若松地方広域市町村圏整備組合会津若松地方水道用水供給事業会計</td> <td>(28)</td> <td>会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(5)</td> <td>後期高齢者医療特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(10)</td> <td>観光施設事業特別会計</td> <td>(18)</td> <td>福島県後期高齢者医療広域連合一般会計</td> <td>(29)</td> <td>会津若松文化振興財団</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(6)</td> <td>介護保険特別会計</td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> <td>下水道事業特別会計</td> <td>(19)</td> <td>福島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計</td> <td>(30)</td> <td>会津若松地方土地開発公社</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(12)</td> <td>地方卸売市場事業特別会計</td> <td>(20)</td> <td>福島県市町村総合事務組合一般会計</td> <td>(31)</td> <td>会津若松市観光公社</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(13)</td> <td>農業集落排水事業特別会計</td> <td>(21)</td> <td>福島県市町村総合事務組合消防補償等特別会計</td> <td>(32)</td> <td>会津地域教育芸術振興財団</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(14)</td> <td>個別生活排水事業特別会計</td> <td>(22)</td> <td>福島県市町村総合事務組合消防費じゅつ金特別会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(15)</td> <td>三木地区区宅地整備事業特別会計</td> <td>(23)</td> <td>福島県市町村総合事務組合非常勤職員公務災害補償特別会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(24)</td> <td>福島県市町村総合事務組合自治会館管理特別会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(25)</td> <td>福島県市民交通災害共済組合一般会計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(26)</td> <td>磐梯町外一市二町一ヶ村組合一般会計</td> <td></td> </tr> </table>																						一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧	項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名															(※2)	(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計	(7)	水道事業会計	(8)	淡町簡易水道事業特別会計	(16)	会津若松地方広域市町村圏整備組合一般会計	(27)	まちづくり会津												(2)	扇町土地区画整理事業特別会計	(4)	老人保健特別会計			(9)	西田簡易水道事業特別会計	(17)	会津若松地方広域市町村圏整備組合会津若松地方水道用水供給事業会計	(28)	会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター														(5)	後期高齢者医療特別会計			(10)	観光施設事業特別会計	(18)	福島県後期高齢者医療広域連合一般会計	(29)	会津若松文化振興財団														(6)	介護保険特別会計			(11)	下水道事業特別会計	(19)	福島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計	(30)	会津若松地方土地開発公社																		(12)	地方卸売市場事業特別会計	(20)	福島県市町村総合事務組合一般会計	(31)	会津若松市観光公社																		(13)	農業集落排水事業特別会計	(21)	福島県市町村総合事務組合消防補償等特別会計	(32)	会津地域教育芸術振興財団																		(14)	個別生活排水事業特別会計	(22)	福島県市町村総合事務組合消防費じゅつ金特別会計																				(15)	三木地区区宅地整備事業特別会計	(23)	福島県市町村総合事務組合非常勤職員公務災害補償特別会計																						(24)	福島県市町村総合事務組合自治会館管理特別会計																						(25)	福島県市民交通災害共済組合一般会計																						(26)	磐梯町外一市二町一ヶ村組合一般会計													
	一般会計等の一覧	事業会計の一覧	公営企業(法適)の一覧	公営企業(法非適)の一覧	関係する一部事務組合等一覧	地方公社・第三セクター等一覧																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
項番	会計名	項番	会計名	項番	組合等名	項番	団体名															(※2)																																																																																																																																																																																																																																																																																										
(1)	一般会計	(3)	国民健康保険事業特別会計	(7)	水道事業会計	(8)	淡町簡易水道事業特別会計	(16)	会津若松地方広域市町村圏整備組合一般会計	(27)	まちづくり会津																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
(2)	扇町土地区画整理事業特別会計	(4)	老人保健特別会計			(9)	西田簡易水道事業特別会計	(17)	会津若松地方広域市町村圏整備組合会津若松地方水道用水供給事業会計	(28)	会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		(5)	後期高齢者医療特別会計			(10)	観光施設事業特別会計	(18)	福島県後期高齢者医療広域連合一般会計	(29)	会津若松文化振興財団																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
		(6)	介護保険特別会計			(11)	下水道事業特別会計	(19)	福島県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計	(30)	会津若松地方土地開発公社																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						(12)	地方卸売市場事業特別会計	(20)	福島県市町村総合事務組合一般会計	(31)	会津若松市観光公社																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						(13)	農業集落排水事業特別会計	(21)	福島県市町村総合事務組合消防補償等特別会計	(32)	会津地域教育芸術振興財団																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						(14)	個別生活排水事業特別会計	(22)	福島県市町村総合事務組合消防費じゅつ金特別会計																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
						(15)	三木地区区宅地整備事業特別会計	(23)	福島県市町村総合事務組合非常勤職員公務災害補償特別会計																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
								(24)	福島県市町村総合事務組合自治会館管理特別会計																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
								(25)	福島県市民交通災害共済組合一般会計																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
								(26)	磐梯町外一市二町一ヶ村組合一般会計																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

(注釈)
 ※1：經常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2：地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※3：資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。

(1) 普通会計の状況(市町村)

歳入の状況(単位:千円・%)				地方税の状況(単位:千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分
地方税	15,496,132	32.4	15,496,132	56.0	普通税	15,380,407	99.3	613,528
地方譲与税	522,217	1.1	522,217	1.9	法定普通税	15,380,407	99.3	613,528
利子割交付金	44,823	0.1	44,823	0.2	市町村民税	5,782,670	37.3	21,194
配当割交付金	15,235	0.0	15,235	0.1	個人均等割	170,563	1.1	-
株式等譲渡所得割交付金	4,238	0.0	4,238	0.0	所得割	4,561,264	29.4	-
地方消費税交付金	1,305,457	2.7	1,305,457	4.7	法人均等割	386,052	2.5	-
ゴルフ場利用税交付金	19,930	0.0	19,930	0.1	法人税割	664,791	4.3	21,194
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	固定資産税	8,494,085	54.8	592,334
自動車取得税交付金	98,488	0.2	98,488	0.4	うち純固定資産税	8,399,494	54.2	592,334
軽油引取税交付金	-	-	-	-	軽自動車税	211,501	1.4	-
地方特例交付金	205,576	0.4	205,576	0.7	市町村たばこ税	892,151	5.8	-
児童手当及び子ども手当特例交付金	121,205	0.3	121,205	0.4	釧産税	-	-	-
減収補填特例交付金	84,371	0.2	84,371	0.3	特別土地保有税	-	-	-
地方交付税	11,133,226	23.3	9,830,809	35.5	法定外普通税	-	-	-
普通交付税	9,830,809	20.6	9,830,809	35.5	目的税	115,725	0.7	-
特別交付税	1,302,417	2.7	-	-	法定目的税	115,725	0.7	-
(一般財源計)	28,845,322	60.4	27,542,905	99.5	入湯税	115,725	0.7	-
交通安全対策特別交付金	30,441	0.1	30,441	0.1	事業所税	-	-	-
分担金・負担金	412,083	0.9	-	-	都市計画税	-	-	-
使用料	774,263	1.6	69,505	0.3	水利地益税等	-	-	-
手数料	194,955	0.4	-	-	法定外目的税	-	-	-
国庫支出金	6,633,782	13.9	-	-	旧法による税	-	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-	合計	15,496,132	100.0	613,528
都道府県支出金	3,355,416	7.0	-	-	区分	平成22年度	平成21年度	
財産収入	85,888	0.2	38,443	0.1	徴収率	98.9	95.1	98.8
寄附金	7,338	0.0	-	-	(%)	99.0	96.9	97.0
繰入金	547,657	1.1	-	-	現・計	98.7	93.3	98.6
繰越金	925,470	1.9	-	-	(%)	-	-	-
諸収入	1,103,924	2.3	527	0.0	年	-	-	-
地方債	4,850,200	10.2	-	-	年	-	-	-
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-	年	-	-	-
うち臨時財政対策債	2,200,000	4.6	-	-	年	-	-	-
歳入合計	47,766,739	100.0	27,681,821	100.0	年	-	-	-

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

歳入の状況(単位:千円・%)					
目的別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額(A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等	
議会費	371,167	0.8	-	371,094	
総務費	5,336,954	11.6	42,108	4,841,290	
民生費	15,483,925	33.6	582,310	7,726,128	
衛生費	2,828,953	6.1	48,805	2,534,370	
労働費	835,795	1.8	-	65,943	
農林水産業費	1,215,049	2.6	317,971	857,152	
商工費	1,372,698	3.0	62,368	602,008	
土木費	4,366,551	9.5	1,465,435	3,273,323	
消防費	1,467,378	3.2	2,129	1,452,378	
教育費	6,352,856	13.8	3,259,824	3,477,826	
災害復旧費	38,715	0.1	-	27,446	
公債費	6,366,671	13.8	-	6,067,761	
諸支出費	-	-	-	-	
前年度繰上充用金	-	-	-	-	
歳出合計	46,036,712	100.0	5,780,950	31,296,719	
性質別歳入の状況(単位:千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	23,461,521	51.0	15,950,103	15,629,643	52.3
人件費	7,737,862	16.8	7,069,034	6,761,705	22.6
うち職員給	5,378,336	11.7	5,378,336	-	-
扶助費	9,356,988	20.3	2,813,308	2,800,177	9.4
公債費	6,366,671	13.8	6,067,761	6,067,761	20.3
内 元利償還金	6,366,230	13.8	6,067,320	6,067,320	20.3
訳 一時借入金利息	441	0.0	441	441	0.0
その他の経費	16,755,526	36.4	13,704,587	10,029,003	33.6
物件費	4,918,979	10.7	3,483,754	3,173,230	10.6
維持補修費	915,514	2.0	881,402	486,084	1.6
補助費等	4,520,262	9.8	4,253,171	2,922,170	9.8
うち一部事務組合負担金	2,252,009	4.9	2,252,009	2,252,009	7.5
繰入金	5,379,337	11.7	4,851,011	3,447,519	11.5
積立金	215,157	0.5	207,193	-	-
投資・出資金・貸付金	806,277	1.8	28,056	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	5,819,665	12.6	1,642,029	-	-
うち人件費	80,795	0.2	70,130	-	-
普通建設事業費	5,780,950	12.6	1,614,583	-	-
うち補助	3,612,281	7.8	224,277	-	-
うち単独	1,992,545	4.3	1,345,136	-	-
災害復旧事業費	38,715	0.1	27,446	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	46,036,712	100.0	31,296,719	-	-

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率(市町村)

平成22年度 福島県会津若松市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)
Table with columns: 会計名, 歳入, 歳出, 形式収支, 実質収支, 他会計等からの繰入金, 地方債現在高, 備考. Rows include 一般会計, 国町土地区画整理事業特別会計, etc.

公営企業会計等の財政状況(単位:百万円)
Table with columns: 会計名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 貸借対当性/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 資金不足比率, 備考. Rows include 国民健康保険事業特別会計, 老人保健特別会計, etc.

関係する一部事務組合等の財政状況(単位:百万円)
Table with columns: 一部事務組合等名, 総収益(歳入), 総費用(歳出), 純損益(形式収支), 貸借対当性/不足額(実質収支), 他会計等からの繰入金, 企業債(地方債)現在高, 左のうち一般会計等繰入見込額, 備考. Rows include 会津若松地方広域市町村圏整備組合一般会計, etc.

地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支障の状況(単位:百万円)
Table with columns: 地方公社・第三セクター等名, 経常損益, 経産費又は正味財産, 当該団体からの出資金, 当該団体からの補助金, 当該団体からの貸付金, 当該団体からの債務保証に係る債務見込, 当該団体からの損失補償に係る債務見込, 一般会計等負担見込額, 備考. Rows include まもづくり会津, 会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター, etc.

公債費負担の状況(千円・%) and 将来負担の状況(千円・%)
Two large tables showing financial ratios and future obligations. Includes sub-tables for 元利償還金, 標準財政規模, 健全化判断比率, etc.

※平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。
※実質公債費比率の(ア)-(ウ)は特定財源の額を控除している。

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

平成22年度

福島県会津若松市

人口	125,820人	(H23.3.31現在)
面積	383.03km ²	
人口密度	47,766.739人/km ²	
面積	46,036,712千円	
実質収入	1,387,563千円	
標準財政規模	29,432,850千円	
地方債現在高	53,153,591千円	

実質赤字比率	-%
実質公債費比率	17.4%
将来負担比率	109.3%

市町村類型	H18 Ⅲ-1	H19 Ⅲ-1	H20 Ⅲ-1	H21 Ⅲ-1	H22 Ⅲ-1
(年度毎)	H21 Ⅲ-1	H22 Ⅲ-1			

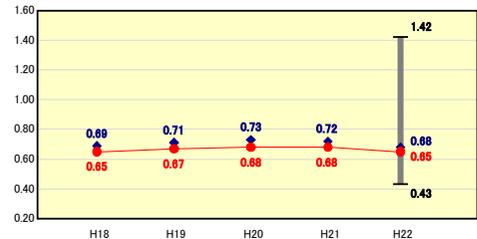


※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率及び将来負担比率を算出してない団体については、グラフを表記しない。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力

財政力指数 **[0.65]**

類似団体内順位 21/42 全国平均 0.53 福島県平均 0.47

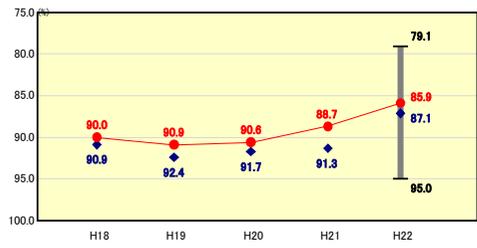


財政力指数の分析欄
 前年度より0.3ポイント減少し、類似団体平均と比較して、やや低い水準で推移している。これは、長引く景気低迷による個人所得の減少や企業の設備投資の減、人口減少や団塊世代の大量退職などにより、地方税が大きく落ち込んでいることが主な要因である。今後も企業誘致の促進や徴収率の向上に努め、税収を確保していくとともに、人件費の削減や事務事業の徹底した見直しを継続的に進め、財政基盤の強化を図っていく。

財政構造の弾力性

経常収支比率 **[85.9%]**

類似団体内順位 15/42 全国平均 89.2 福島県平均 82.9

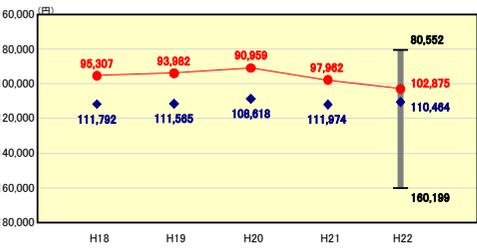


経常収支比率の分析欄
 前年度より2.8ポイント減少し、類似団体平均と比較してやや低い水準で推移している。これは、普通交付税や臨時財政対策債の増加に伴い、経常収支比率算出の分母である経常一般財源等が大幅に増加したことに加え、定年退職者の減少等に伴う人件費の減少や、定額給付金事業終了等に伴う補助費等の減少などにより、分子である経常経費充当一般財源が減少したことが主な要因である。少子高齢化に伴う扶助費の増加や、定年退職者数の一時的な増加などにより指数が一定程度上昇する可能性があるが、今後も引き続き、市税等の歳入確保に努めるとともに、歳出においては、事務事業の精査により、経常経費の削減を図っていく。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 **[102,875円]**

類似団体内順位 17/42 全国平均 114,985 福島県平均 118,757

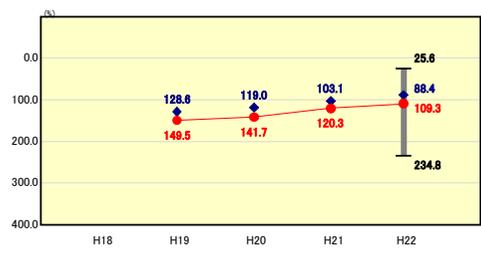


人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 平成20年度以降増加傾向にあるが、これは、分母である人口が減少傾向にあることが最大の要因であり、一方、雇用創出を図る福島県緊急雇用創出基金事業費補助金などを活用した事業の増大により、分子である物件費が増加したことも影響している。しかしながら、人件費については、平成17年度に策定した「定員管理計画」に基づき、毎年度職員数を削減してきた結果、合併時の平成17年11月の1,147名から平成22年度4月には1,001名と、目標(平成22年度4月時点の職員数1,027名)を上回る146名の削減を達成し、人件費は減少傾向にあり、類似団体平均を下回って推移している。今後も平成22年度に新たに策定した「定員管理計画」の目標値(平成28年4月時点の職員数919名)に向け、計画的に取り組みを進めていく。

将来負担の状況

将来負担比率 **[109.3%]**

類似団体内順位 29/42 全国平均 79.7 福島県平均 76.4

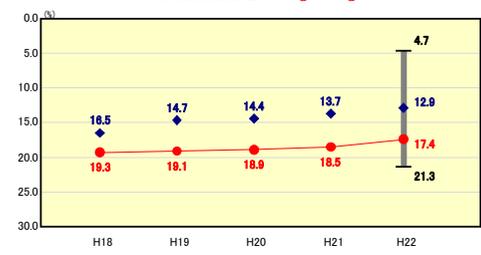


将来負担比率の分析欄
 前年度より11.0ポイント減少し、年々着実に改善しているものの、類似団体平均と比較して高い水準で推移している。平成5~6年度にかけての国の景気浮揚対策に基づく各種公共事業の実施などに伴う過去の市債借入れにより、市債残高は依然として多額であるものの、平成15年度の「行財政再建プログラム」実施以降、新規市債発行額を元金償還額以下へ抑制する取り組みを継続しており、市債残高は着実に減少している。同様に抑制を図っている公営企業債残高も減少しており、また、団塊の世代の大量退職と新規採用職員の抑制により、退職手当負担見込額も減少していく見込であり、今後も同様の取り組みを継続することにより、引き続き指数の改善を図っていく。

公債費負担の状況

実質公債費比率 **[17.4%]**

類似団体内順位 37/42 全国平均 10.5 福島県平均 12.4

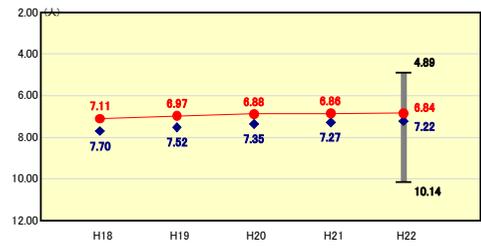


実質公債費比率の分析欄
 前年度より0.9ポイント減少し、年々着実に改善しているものの、類似団体平均と比較して高い水準で推移している。これは、平成5~6年度にかけての国の景気浮揚対策に基づく各種公共事業の実施など、過去の市債借入れに対する償還額が高い水準で推移していることによるものであるが、平成15年度の行財政再建プログラム実施以降、新規市債発行額の元金償還額以下への抑制、公営事業に対する繰入金や一部事務組合への負担金の抑制などに取り組んだ結果、平成22年度に18%を下回ったものである。今後においても同様の取り組みを継続することにより、引き続き指数の改善を図っていく。

定員管理の状況

人口千人当たり職員数 **[6.84人]**

類似団体内順位 18/42 全国平均 7.24 福島県平均 7.35

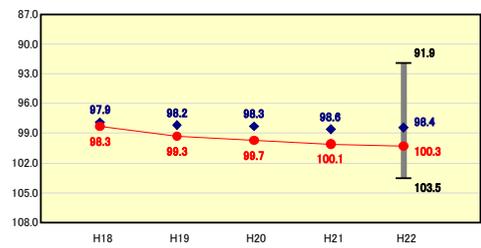


人口千人当たり職員数の分析欄
 類似団体平均をやや下回って推移しているが、これは、これまで外部委託の推進や任期付短時間勤務職員の活用、新規採用職員の抑制など、職員数の削減に取り組んできた結果である。平成22年度4月時点の職員数は1,001名、前年度比で約3.3%の減となり、平成17年度に策定した「定員管理計画」の目標(平成22年度4月時点の職員数1,027名)を上回った。今後は平成22年度に新たに策定した「定員管理計画」に基づき、平成28年4月の目標職員数を919名と定め、平成22年4月との比較で82名、約8.2%の削減を目標に取り組んでいく。

給与水準(国との比較)

ラスパイレース指数 **[100.3]**

類似団体内順位 33/42 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスパイレース指数の分析欄
 本市では「行財政再建プログラム」に基づき、平成15年度から平成18年度にかけて独自の給与カットや手当の見直しを行い、その後も特殊勤務手当の縮減を実施してきた。近年は給与構造改革による現給保障者の割合が低いことなどから、類似団体平均を上回って推移しているが、今後も国人事院勧告や県人事委員会勧告を踏まえ、適正な給与水準への見直しを行っていく。

(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

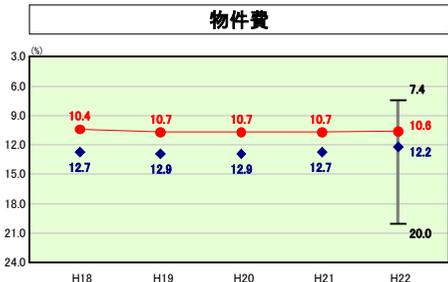
福島県会津若松市

経常収支比率の分析

人口	125,820 人 (H23.3.31現在)	実収支	- %
面積	383.03 km ²	実赤字	- %
歳入	47,766,739 千円	実公債費	17.4 %
歳出	46,036,712 千円	実負担	109.3 %
実収支	1,387,563 千円	市町村	H18 III-1 H19 III-1 H20 III-1
標準財政規模	29,432,850 千円	年度	H21 III-1 H22 III-1
地方債現在高	53,153,591 千円	類型	



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



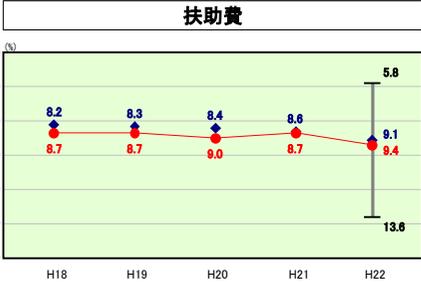
物件費の分析
前年度より0.1ポイント減少し、類似団体平均と比較して低い割合で推移している。これは、平成15年度から実施した「行財政再建プログラム」において内部管理経費の徹底した抑制に努め、現在もその理念を継続して実践していることが主な要因である。今後は生涯学習総合センターの供用開始に伴い増加が見込まれるが、引き続き適正な管理に努めていく。



人件費の分析
前年度より1.5ポイント減少しており、類似団体平均を下回って推移している。これは、「定員管理計画」に基づき、毎年度、職員数を削減していることに加えて、平成22年度は定年退職者数が前年度の33名から19名へ大きく減少し、退職手当が大幅に減少したことが主な要因である。定年退職者数の変動により人件費の一定程度の増減が予想されるもの、今後も平成22年度に新たに策定した「定員管理計画」の目標値(平成28年4月時点の職員数919名)に向け、計画的に人件費削減の取り組みを進めていく。



補助費等の分析
類似団体平均と比較して高い割合で推移しているが、前年度より0.9ポイント減少した。これは、前年度に事業を終了した定額給付金の皆減や、一部事務組合負担金などの減少が主な要因である。経常的に支出される補助費等については、平成15年度から実施した「行財政再建プログラム」において徹底した見直しを図ったところではあるが、今後も必要性・有効性の観点からの見直しを行い、抑制に努めていく。



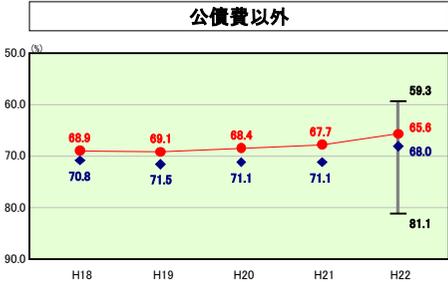
扶助費の分析
前年度より0.7ポイント増加しているが、これは、子ども手当の創設による大幅な増加、生活保護費や障がい者自立支援給付費などの増加が主な要因である。扶助費については、今後も恒常的な増加傾向が見込まれるが、健康増進策の充実などにより、扶助費の抑制に努めていく。



その他の分析
繰出金において、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計に対する繰出金が増加したものの、下水道事業特別会計に対する高資本対策費に係る繰出金の大幅な減少などにより、前年度より0.3ポイント減少した。今後も高齢化の進行に伴い、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計に対する繰出金の増加が見込まれる。



公債費の分析
前年度より0.7ポイント減少しているが、依然として高い水準で推移している。これは、平成5～6年度にかけての国の景気浮揚対策に基づく各種公共事業の実施など、過去の市債借入れに対する償還がピーク期にあることによるものである。今後も平成15年度から実施した「行財政再建プログラム」の理念を引き継ぎ、平成18年度に策定した「公債費負担適正化計画」に基づき、新規市債発行額を元金償還額以下に抑制し、市債を伴う事業の実施にあたっては、その緊急性・必要性を十分精査しながら、計画的な公債費負担の低減に向けて取り組んでいく。



公債費以外の分析
公債費は年々減少し割合も低下しているが、平成22年度は、定年退職者数の減少等に伴う人件費の減、定額給付金事業終了等に伴う補助費等の減、下水道事業特別会計繰出金等の減少に伴う繰出金の減などにより、公債費以外の割合の低下が大きかったことから、前年度より2.1ポイント減少した。今後も計画的な公債費負担の低減を図ることにより、公債費が減少し、相対的に公債費以外の割合が増加していくことが見込まれるが、社会経済状況に応じた事業の実施等により、一定程度の変動が生じるものと考えられる。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成22年度

福島県会津若松市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



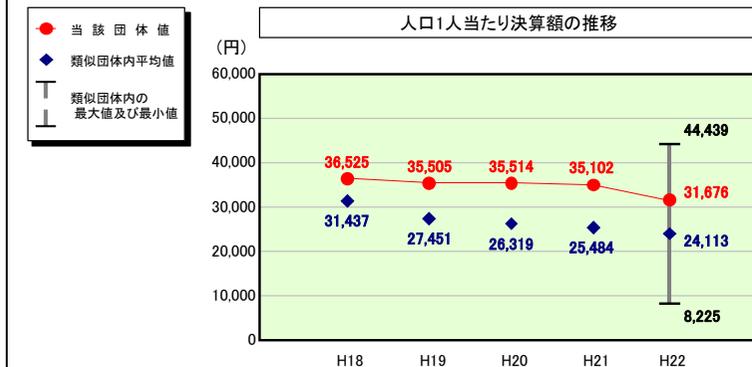
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	7,737,862	61,499	67,327	▲ 8.7
賃金(物件費)	222,728	1,770	3,793	▲ 53.3
一部事務組合負担金(補助費等)	1,505,802	11,968	4,624	158.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,067	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	398,616	3,168	2,753	15.1
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	80,795	642	1,409	▲ 54.4
▲退職金	▲ 709,446	▲ 5,639	▲ 8,448	▲ 33.3
合計	9,236,357	73,409	72,525	1.2

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	6.84	7.22	▲ 0.38
ラスパイレス指数	100.3	98.4	1.9

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

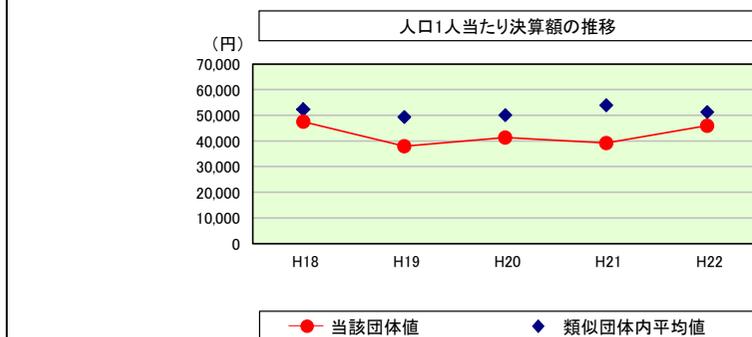


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	6,430,825	51,111	48,035	6.4
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	94	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	1,062,288	8,443	12,436	▲ 32.1
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	453,555	3,605	2,140	68.5
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	429,111	3,411	1,858	83.6
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	441	4	21	▲ 81.0
▲特定財源の額	▲ 298,910	▲ 2,376	▲ 5,884	▲ 59.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 4,091,824	▲ 32,521	▲ 34,585	▲ 6.0
合計	3,985,486	31,676	24,113	31.4

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

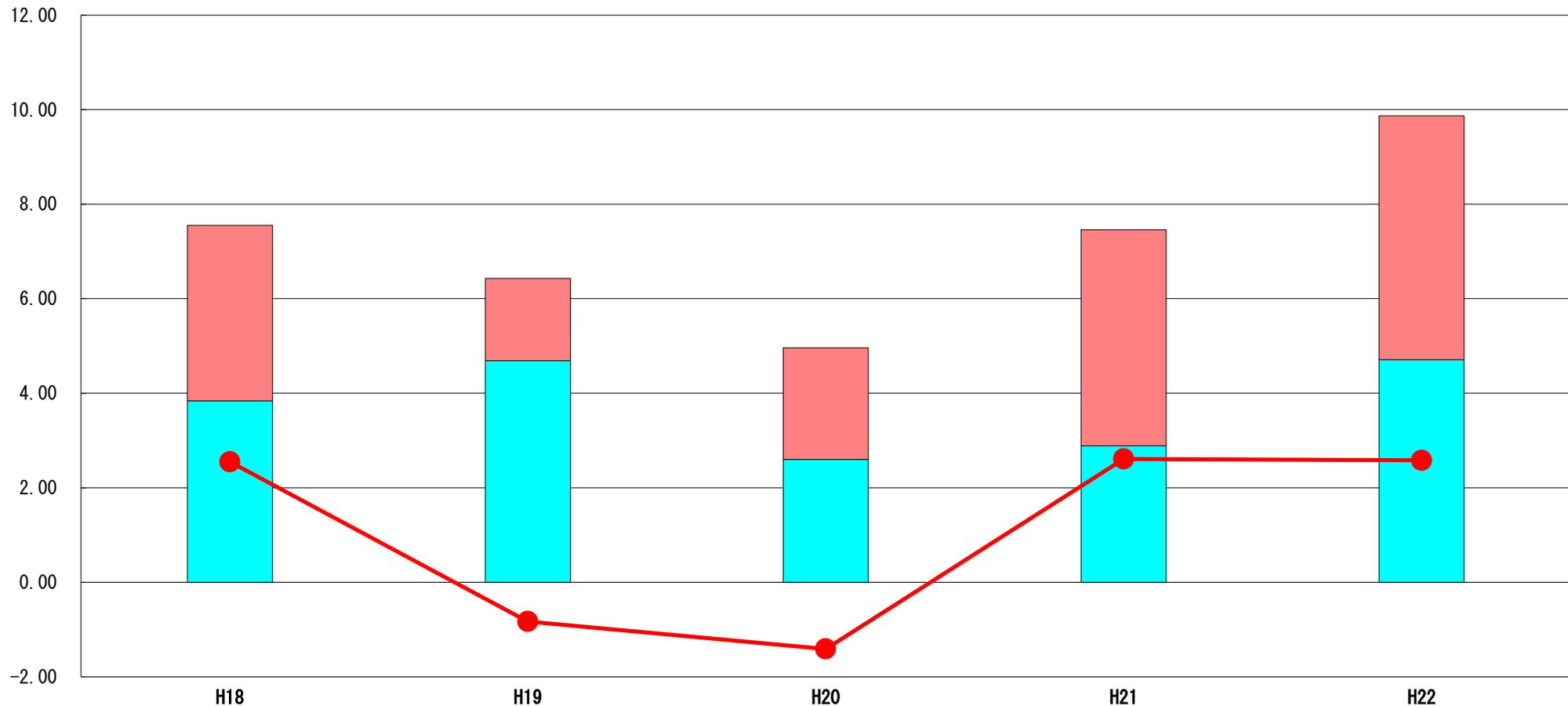
	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H18	6,145,714	47,527	24.4	52,296	▲ 15.7	40.1
うち単独分	3,715,210	28,731	19.5	33,281	▲ 17.9	37.4
H19	4,878,149	37,991	▲ 20.1	49,332	▲ 5.7	▲ 14.4
うち単独分	3,562,002	27,741	▲ 3.4	29,329	▲ 11.9	8.5
H20	5,277,753	41,364	8.9	50,068	1.5	7.4
うち単独分	2,451,635	19,214	▲ 30.7	30,080	2.6	▲ 33.3
H21	4,963,110	39,196	▲ 5.2	53,925	7.7	▲ 12.9
うち単独分	2,248,428	17,757	▲ 7.6	34,260	13.9	▲ 21.5
H22	5,780,950	45,946	17.2	51,263	▲ 4.9	22.1
うち単独分	1,992,545	15,836	▲ 10.8	29,061	▲ 15.2	4.4
過去5年間平均	5,409,135	42,405	5.0	51,377	▲ 3.4	8.4
うち単独分	2,793,984	21,856	▲ 6.6	31,202	▲ 5.7	▲ 0.9

(5) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）

平成22年度

福島県会津若松市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	H18	H19	H20	H21	H22
 財政調整基金残高		3.71	1.74	2.36	4.57	5.16
 実質収支額		3.84	4.69	2.60	2.89	4.71
 実質単年度収支		2.55	▲ 0.83	▲ 1.41	2.61	2.58

分析欄

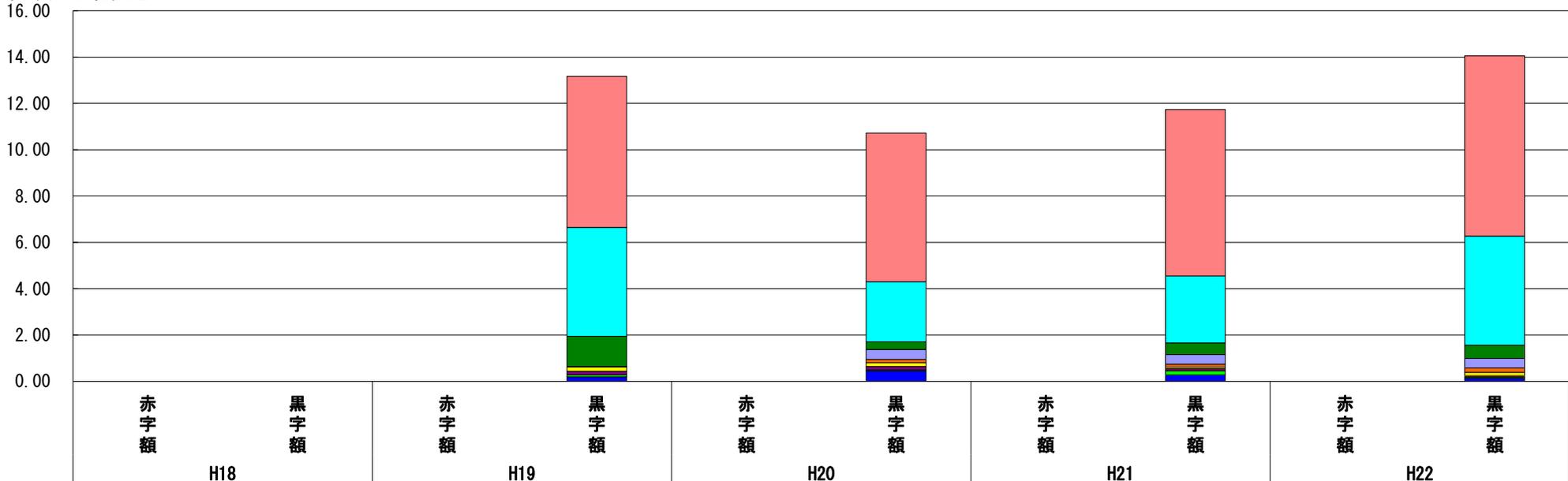
実質収支については、望ましいとされる標準財政規模の3～5%程度で推移している。また、決算剰余金については、平成15年度の「行財政再建プログラム」実施以降、予算の効率的な執行や徴収率の向上に努めるなど、その確保に向けた取り組みを強化してきたところである。平成22年度においても、前年度の決算剰余金の1/2の額を基本とし、さらに繰越金の予算超過分などを加えて、財政調整基金への積み立てを行ったことにより、年度末基金残高は増加したものであるが、今後も適正とされる標準財政規模の10%の財政調整基金残高の確保を図るため、同様の取り組みを継続していく。

(6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

平成22年度

福島県会津若松市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

会計	年度	H18	H19	H20	H21	H22
水道事業会計		-	6.53	6.42	7.19	7.78
一般会計		-	4.69	2.60	2.89	4.71
介護保険特別会計		-	1.31	0.32	0.50	0.57
三本松地区宅地整備事業特別会計		-	0.00	0.43	0.42	0.41
国民健康保険事業特別会計		-	0.02	0.14	0.13	0.19
下水道事業特別会計		-	0.19	0.17	0.07	0.14
扇町土地区画整理事業特別会計		-	0.15	0.15	0.08	0.07
観光施設事業特別会計		-	0.09	0.04	0.18	0.05
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		-	0.19	0.45	0.28	0.13

分析欄

すべての会計において黒字決算が続いており、今後においても各会計において赤字額が生じないように、適切かつ健全な財政運営を図っていく。

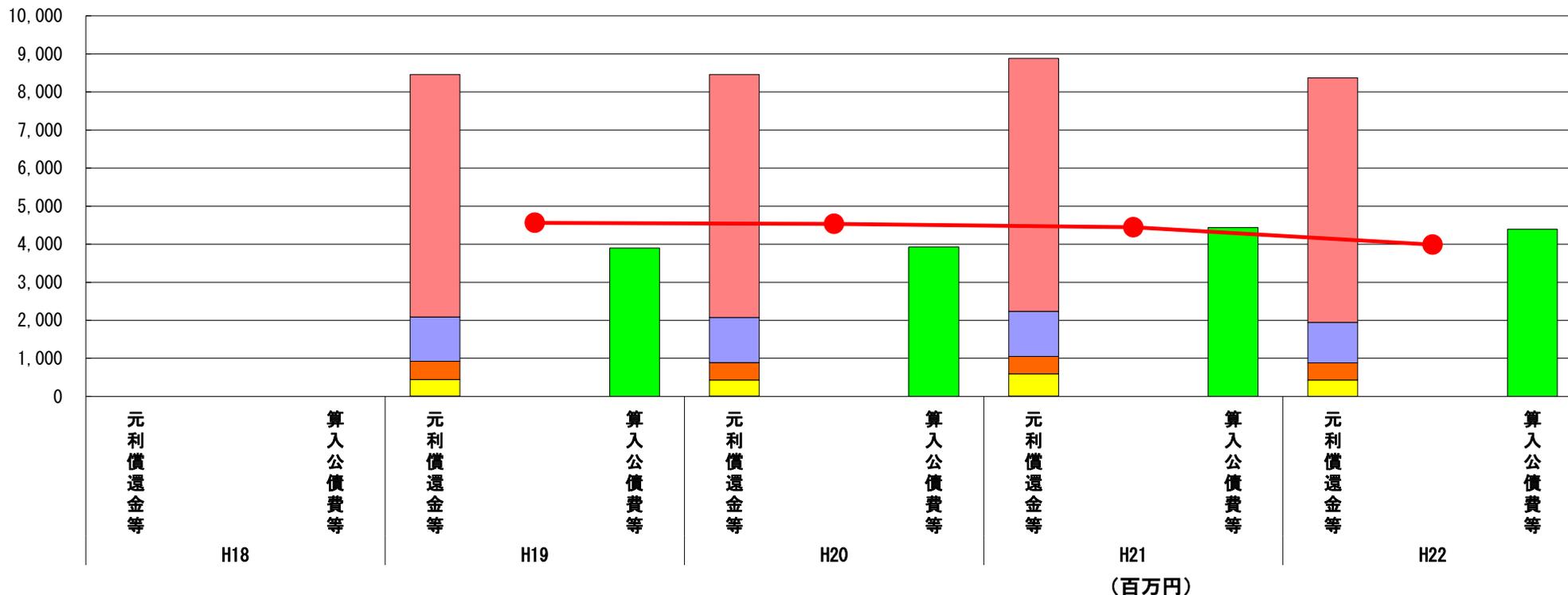
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

福島県会津若松市

(百万円)



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
元利償還金等 (A)	元利償還金	-	6,371	6,389	6,649	6,431	
	積立不足額考慮算定額	-	-	-	-	-	
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-	
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	-	1,169	1,181	1,184	1,062	
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	-	478	462	458	454	
	債務負担行為に基づく支出額	-	439	423	590	429	
	一時借入金利息	-	4	6	3	0	
算入公債費等 (B)	算入公債費等	-	3,902	3,930	4,441	4,391	
(A) - (B)	実質公債費比率の分子	-	4,559	4,531	4,443	3,985	

分析欄
 平成15年度の「行財政再建プログラム」実施以降、新規市債発行額を元金償還額以下に抑制する取り組みを継続しており、『元利償還金』は減少傾向にある。また、下水道事業特別会計における公債費の減少に伴い、『公営企業債の元利償還金に対する繰入金』も減少傾向にあり、さらには、土地開発公社からの土地購入にかかる支出額の減少に伴い、『債務負担行為に基づく支出額』も減少傾向にあるなど、総じて実質公債費比率の分子の構成要素は減少していることから、今後も同様の取り組みにより指数の改善を図っていく。

※平成19年度決算と平成20年度決算の元利償還金は特定財源の額を控除しており、満期一括償還地方債に係る年度割相当額は積立不足額を考慮して算定した額を含んでいる。

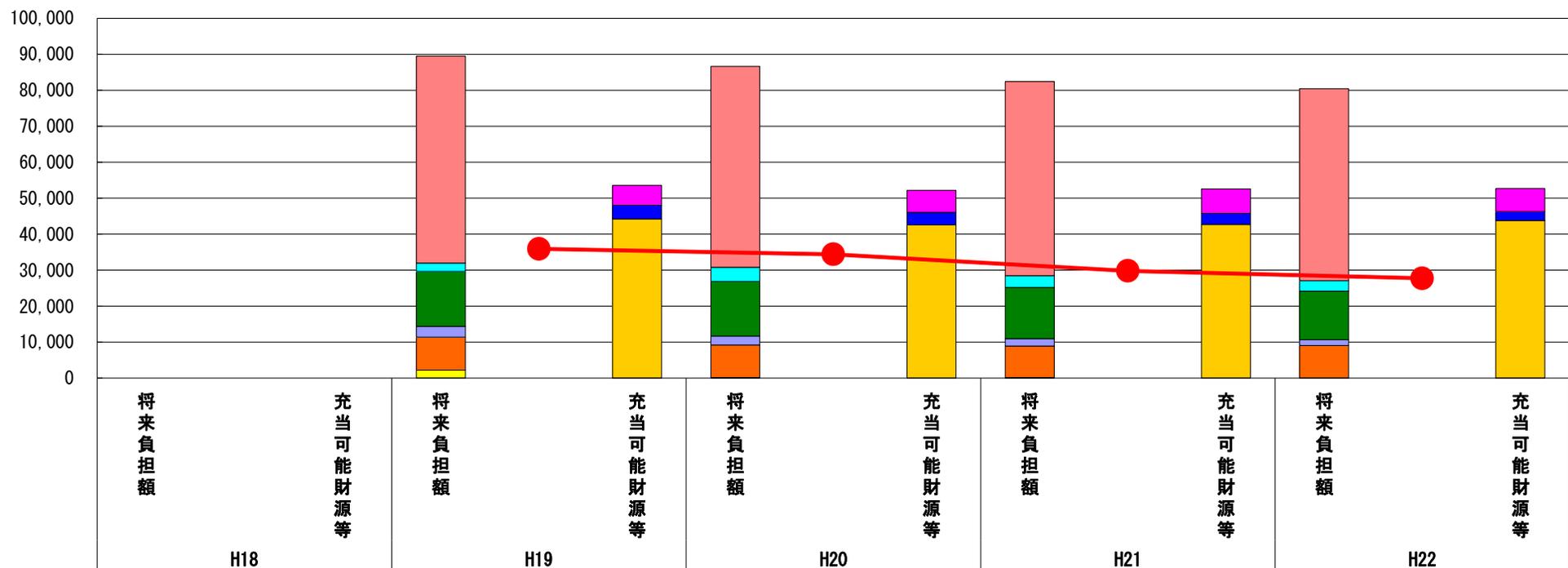
※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。

(8) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

平成22年度

福島県会津若松市

(百万円)



分子の構造		年度	H18	H19	H20	H21	H22
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高	-	57,501	55,826	53,925	53,297	
	債務負担行為に基づく支出予定額	-	2,340	3,936	3,243	2,924	
	公営企業債等繰入見込額	-	15,297	15,135	14,232	13,496	
	組合等負担等見込額	-	2,986	2,520	2,065	1,613	
	退職手当負担見込額	-	9,166	8,992	8,783	9,073	
	設立法人等の負債額等負担見込額	-	2,211	191	137	-	
	連結実質赤字額	-	-	-	-	-	
	組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-	
充当可能財源等 (B)	充当可能基金	-	5,546	6,159	6,770	6,378	
	充当可能特定歳入	-	3,829	3,433	3,084	2,531	
	基準財政需要額算入見込額	-	44,214	42,603	42,714	43,778	
(A) - (B)	将来負担比率の分子	-	35,912	34,404	29,818	27,715	

分析欄

将来負担額のうち、『一般会計等に係る市債の現在高』及び『公営企業債等繰入見込額』については、「公債費負担適正化計画」に基づき、公債費の低減を図っていることから、今後も減少していく見込みである。また、『退職手当負担見込額』については、水道事業の一部業務への民間委託導入に伴う職員の引き揚げにより一時的に増加したものの、団塊の世代の大量退職と新規採用職員の抑制により、今後は減少していく見込みである。なお、『組合等負担等見込額』については、今後も抑制する方向性があるが、ゴミ処理施設等の整備が課題となっており、将来的には増加へ転じる可能性がある。

一方、充当可能財源等のうち、『基準財政需要額算入見込額』については、算入割合の高い合併特例債や臨時財政対策債の増加に伴い、今後も一定程度増加していくものと見込まれる。

※平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。